

学園聖句： 「光の子らしく歩きなさい」  
(エペソ人への手紙5章8節)

### 建学の精神 EST. 1935 (昭和10年) 創立81年

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

#### 普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

#### 看護科

- 看護科
- 看護専攻科

#### 商業科

- 商業コース
- 美容専攻コース
- 製菓衛生師コース

#### 創立記念礼拝

#### 記念講演会

4月27日(水) 創立81周年記念礼拝・講演会がありました。毎年記念礼拝には活躍されている卒業生をお招きして、後輩たちへのメッセージを頂いています。今年度は、社会医療法人共愛会戸畑共立病院看護部長の早川洋子先生をお招きし「一ピンチをチャンスに一チャレンジ精神を忘れることなく」と題してご講演を頂きました。



#### 折尾愛真株式会社

#### 黒崎よさこい祭り 2016

5月15日(日) 北九州市共催で行われた、黒崎よさこい祭りのイベントとして、おりをろまんをカムズ黒崎商店街にて販売いたしました。用意した100個は僅か2時間足らずで完売となりました。



#### 製菓衛生師コース

#### 特別授業

4月13日(水)、辻調理専門学校より喜作暢宏先生をお迎えし洋菓子の特別授業がありました。すぐに商品になるような出来上がりに生徒も感激していました。



Puits d'amour  
ピュイ・ダムール



Feuilletée aux pommes  
リンゴのタルト パニラアイス添え



指導中の  
ステファン  
先生

5月14日(土)、製菓コース3年生が大原医療福祉製菓専門学校にて特別授業に参加しました。講師のステファン先生より、クロワッサンとサブレ・パリジャンの2種類のパンと洋菓子の作り方を学びました。待ち時間にはフランス語での自己紹介の仕方を教えて頂き、有意義な時間となりました。

#### 器具授与式 (1年生)

4月21日(木)、1年生対象に器具授与式がありました。これから3年間実習で使用するホイッパー、しぼり袋、パレットナイフ、ペティナイフ、口がねを窪田先生より一人ずつ手渡されました。



指導中の喜  
作暢宏先生

窪田先生より一人  
ずつ手渡されました。



## 歓迎遠足

吉野ヶ里遺跡・九州国立博物館

4月28日(木) 歓迎遠足があり、1年生は九州国立博物館と大宰府天満宮へ、2年生は吉野ヶ里歴史公園に行きました。あいにくの雨模様でしたが、それぞれの学年で親睦を深めることができ、特に吉野ヶ里では幸運にも雨が上がり自由散策を楽しむことができました。



## 募金活動

4月14日(木)に発生した熊本地震で被災された方々のために何かできないかと生徒会を中心に4月20日(水)～26日(火)までの一週間、朝と放課後の時間を使って募金活動を行いました。本校のイメージキャラクター「もりおん」も一緒に手伝ってくれました。学園全体で313,686円の募金が集まり、一部は被災された保護者に義援金としてお渡し、残りは支援団体を通しお送りしました。



## 熊本地震募金活動

## 進路ガイダンス

3年生進路

4月28日(木) 本校生だけを対象にした進路相談会がクラウンパレスでありました。この日大学・短期大学33校、専門学校113校の参加があり、307名の生徒達は興味関心のある大学や専門学校の説明を熱心に聞いていました。

全体会の後、個別相談がありました。



## 学校見学会(予定)

- ・ 学校紹介
- ・ 授業体験
- ・ 校内見学
- ・ クラブ紹介
- ・ 進学相談
- ・ 入試対策 等

第1回 7月 9日 (土)

第2回 9月 24日 (土)

第3回 10月 15日 (土)

第4回 11月 12日 (土)

## 「草創期の黒田藩と栗山大膳 黒田長政の入国①

黒田長政が中津城主から福岡城主として入国したのは、慶長五年(1600)十二月、年も暮れようとしていました。小早川隆景が居城としていた名島城に父如水と共に入りますが、雄藩の居城としては手狭で、地理的条件も満足できず、翌年の慶長六年(1601)、那阿郡福崎の地に築城を開始、七年の歳月をかけて、石垣積みの名人と云われた重臣野口一成の指揮で築城されたと云います。また、黒田一族が住んでいた備前国(岡山県) 邑久郡福岡の地名にちなんで、福崎を福岡と改め、城は福岡城と名付けて福岡は武士の町とし、古くから貿易の町として馴染んできた博多は、商人の町として街造りを行います。福岡市は九州最大の都市として、その名は広く知られていますが、博多の名は古代から博多津として知られ、金印が発見された志賀島は博多津の沖にあって、一世紀頃、漢の光武帝から奴国王に贈られたもので、博多津は大陸との交流の地として知られていました。また、遣唐使が日本を出港したのもこの博多津からでした。JRの駅名は博多で、長政が入国当時二町制をとってきた名残が今日に残っています。中津城主だった長政が関ヶ原の戦いで東軍に参戦、家康に加担して大活躍をします。父如水に似て策士振りを発揮、西軍の小早川秀秋、吉川広家を東軍側に寝返らせ、一日にして東軍の大勝利に導きます。その戦功によって、家康から五十二万石の大領主に封じられ、黒田藩初代藩主として筑前に入国することになったのです。

小田弘之著書「草創期の黒田藩と栗山大膳」より